

## 地方創生推進交付金事業 委員評価シート

No.	事業名	担当課	事業全体の評価（評価した委員数10名）		「事業の内容」に記載されている各個別事業等への意見・今後の提案等		
1	あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を～みんなが主役の地域振興事業～	産業課	総合戦略のKPI達成等に非常に有効であった	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶の京都の取組は重要。DMOへの負担金の支出も必要だが、お茶の京都の中で、久御山をしっかりアピールし、久御山への人の流れを創出することはできていないのではないかと感じる。京都府として、山城地域としてつくられた流れをうまく利用し、上乘せしたり加速化したりする独自事業が求められる。</li> <li>・特産品開発に力を入れ、他からのインフルエンサーを呼び込む工夫を。観葉植物の特産品化。</li> <li>・実際の効果として分からない部分もあるが、アクションをかけようとしていることは感じた。</li> <li>・コロナ禍として、また広域の事業として考えると、KPIの達成度は理解できる。個別施策はそれぞれしっかりした内容と考え、今後、KPIも達成されることを願う。</li> </ul>		
			総合戦略のKPI達成等にある程度有効であった	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPI達成率から有効であったと考える。全体の事業規模も大きく「お茶の京都DMO」というキーワードの浸透はできたと考える。指標②の新規就職者数は達成度80.1%はコロナの影響があったと考えられ、やむないと思われる。今後、「お茶の京都DMO」における「久御山町」としてどのように活用できるかを多方面に活かしていくことが必要と考える。</li> <li>・この事業が実績にどのように結びついているのかがよく分からなかった。</li> <li>・イオン久御山の敷地内に直売所を置くことで、久御山町以外の人にも久御山町の野菜を買ってもらい、特産品などを知ってもらえてよいと思う。近隣地域のお店に久御山町の特産品コーナーをつくってもらえないか。</li> <li>・お茶の京都DMO事業の中で行われた久御山町に関する具体的取組の内容、回数等を別に目標設定されてはどうか。</li> </ul>	
			総合戦略のKPI達成等にあまり有効とは言えない	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍であり、令和2年度以降観光入込客数、観光消費額ともに落ち込んでいる（山城12市町村全て）が、DMOではECサイトの充実を掲げており、久御山町の野菜販売と連携できればと思っている。京都市の観光客は11月に入り急増しているが、それを宇治市以南のエリアに引っぱられるか。来年の春の奈良線複線化に併せてイベントを考えられているが、久御山町のホテル建設完成に合わせたツアー造成等をDMOと議論する。</li> <li>・YouTubeでの久御山町編「お茶の京都ぶらり旅」の配信や「歩くまちとくみやまウォーキングイベント」の開催、Instagramでのくみやま夢タワー137の投稿数の増加など久御山町の観光面からのイメージアップに寄与したことを評価する。今後、全世代・全員活躍まちづくりセンターや中央公園の「まちのがっこう」、さらにホテルの立地計画と連携した地域づくりの推進に期待する。</li> </ul>
			総合戦略のKPI達成等に有効とは言えない				
2	京都やましろ地域×東京しぶや連携～和文化×多文化 関係人口創出プロジェクト～	行財政課	総合戦略のKPI達成等に非常に有効であった		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記事業と同様に、やましろ地域としてつくられた流れをうまく利用し、上乘せや加速化する独自事業が求められる。久御山町の負担分が26万円であることを踏まえれば、ある程度の有効性を認めることができる。</li> <li>・久御山に渋谷の仮想空間の設置、渋谷でしか販売していないものを山城地域で販売するなどの取組をしないとコラボ感が無い。</li> <li>・地域の交流としては良いと思う。経済効果に少し課題があるかと感じた。</li> </ul>		
			総合戦略のKPI達成等にある程度有効であった	9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍として、また広域の事業として考えると、KPIの達成度は理解できる。個別施策はそれぞれしっかりした内容と考え、今後、KPIも達成されることを願う。</li> <li>・KPIにおける観光消費額についてはコロナの影響が大きく、達成度低位なのはやむない。一方で、両地域の方々がDX等を活用し交流できたことは、指標③④の結果に表れており評価できると考える。今後、具体的に商品づくり(特産品)での案件事業化に期待する。</li> <li>・お茶だけでいえば久御山町にどれほどの効果があるのか分からなかったが、そこから農産物にも繋がっていくということであれば理解できる。</li> </ul>	
			総合戦略のKPI達成等にあまり有効とは言えない	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・やましろ地域の事業の一部ではなく久御山町自体の事業のような感じとなる主体性を持てるようにより一層の久御山の魅力発信を行っていただきたい。</li> <li>・関東圏でのイベントを増やして久御山町の知名度向上をお茶の京都DMOと取り組んでいく。</li> <li>・コロナ禍の影響により、連携活動に制限を受けたが、デジタル交流推進など一定の交流推進が図られた。</li> </ul>
			総合戦略のKPI達成等に有効とは言えない				

## 地方創生推進交付金事業 委員評価シート

No.	事業名	担当課	事業全体の評価（評価した委員数10名）		「事業の内容」に記載されている各個別事業等への意見・今後の提案等
3	<b>全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」構想プロジェクト</b>	新市街地整備室 産業課 子育て支援課 住民福祉課 国保健康課 総務課 行財政課 社会教育課	総合戦略のKPI達成等に非常に有効であった	3	・必要な取組であり、すぐに効果の出るものでもないので、継続的な実施を求めたい。 ・広域避難場所の早期計画と安心できる避難の確保が必要。ウォーキングアプリの改良でもっと楽しく。クロスピアくみやまにドッグランドなどの取組も。 ・健康ブームに合う「歩くまち」については、すごく良いと思う。 ・KPI及び実績値は満足いくものではないと思うが、施策としては今後に繋がるものであるように思う。本プロジェクトと各施策のKPIが達成されることを願う。 ・「歩くまち」「新市街地」「まちのにわ構想」といったキーワードは目にすることが多く浸透してきているように思う。指標②出生数については全国的にもコロナの影響もあるなか大幅に減少しており、達成率70%弱はやむなしと考える。事業規模も相対的に大きく、まちの活性化推進に向け、事業内容を着実に進めることを期待する。 ・転入数や出生数など達成度は満足なものではないが、いろいろな面から計画及び実施されていることは実感できるので、これからに期待する。 ・先日に自治会内でアンケートをとった際、若い方より高齢の方に、集まって何かしたいとか、住民同士の交流をしたいなどの意見が多数あった。新たに建設されるまちづくりセンターで、他の人と関わりたいと思う方に手伝ってもらいながら、若い人や子どもとの交流ができるような催しをしてほしい。 ・健康寿命に関しては効果が出ているが、やはり重要となるのは次世代と思われるので、結婚、妊娠、出産の支援、子育て支援のより一層の充実を図る必要がある。 ・みなくるタウンの完成に向け、久御山町の農産物、浜茶などのPRを通して、久御山町の知名度向上に取り組んでいただきたい。ポテンシャルは高いと感じる。ただし、指標②出生数をKPIに設定するのは、そもそも無理があるのでは。 ・全世代・全員活躍まちづくりセンターの整備計画の推進や「まちのがっこう」の開催、歩くまち「くみやま」の推進など、住民と一体となって地方創生に取り組んでいる。今後は、まちづくりセンターを拠点に、全ての世代、全ての住民がコンパクトな久御山町をコミュニティとして、住み続けたいまちづくりの推進を期待する。特に、このまちで子どもを産み育てたいと思うまちづくりを進めたい。
			総合戦略のKPI達成等にある程度有効であった	7	
			総合戦略のKPI達成等にあまり有効とは言えない		
			総合戦略のKPI達成等に有効とは言えない		